

教育委員会会議録

令和2年5月18日（月） 午後1時30分 開会

午後2時12分 閉会

1 議事日程

別紙のとおり

2 出席した委員等

長谷川洋教育長、大須賀憲太委員、広沢憲治委員、伊藤志のぶ委員、佐々憲一委員
塩谷育代委員

3 説明のため出席した職員

加藤千春事務局長、横井英行次長兼管理部長、小林整次学習教育部長
稲垣直樹教育管理監、山田知子総合教育センター所長、酒井寿幸総務課長
稲垣宏恭教育企画課長、高橋亮太財務施設課長、中田勝徳教職員課長
伊藤尚巳福利課長、大道伊津栄生涯学習課長、小島寿文高等学校教育課長
伊藤孝明義務教育課長、鈴木能成特別支援教育課長、岩田政久保健体育課長
佐藤孝総務課担当課長、星原秀晴総務課課長補佐

4 議席の指定

愛知県教育委員会会議規則第5条の規定により、長谷川教育長が議席を指定した。

5 前回会議録の承認

長谷川教育長が各委員に諮り、前回の会議録は承認された。

6 教育長報告

(1) 令和2年度教育委員会所管4月補正予算について

酒井総務課長が、令和2年度教育委員会所管4月補正予算について報告。

長谷川教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(佐々委員)

県立学校のオンライン授業の環境整備について6億4千万円ほどがあげられているが、今回の予算によって何人に1台の端末が行き渡ることとなるのか。

(稲垣教育企画課長)

県立高校は、2月補正予算と合わせて6,000台の整備となり、1校40台の計算である。県立高校については1人1台には届かないが、県立特別支援学校については、5,488台であり、今年度中に小学部、中学部に1人1台整備することとされている国のGIGAスクール構想に高等部を

加えて1人1台体制となる予定である。

(2) 行政処分取消等請求事件について

中田教職員課長が、行政処分取消等請求事件について報告。

長谷川教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

(3) 新型コロナウイルス感染症に係る県立学校の臨時休業について

岩田保健体育課長が、新型コロナウイルス感染症に係る県立学校の臨時休業について報告。

長谷川教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

7 請願

請願第4号 2020年度教科書展示会で回収される県民意見書に関する請願

長谷川教育長が各委員に諮り、「賛成者少数」により本請願は不採択とされた。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(伊藤委員)

情報公開の大切なことが指摘されていると思う。タイトルにある2020年度教科書展示会はいつの予定か。また、現在、新型コロナウイルス感染症の懸念があるが、予定どおり開催されるのか。

(伊藤義務教育課長)

今年度の教科書展示会については、愛知県内8つある教科用図書採択地区協議会の29か所の教科書センターにおいて、令和2年6月5日から7月1日までの27日間開催するようお願いしている。教科書センターは各地区の図書館等で開かれているが、新型コロナウイルス感染症により図書館が閉館している場合もあるため、状況に応じて行うこともある。

(伊藤委員)

教科書展示会におけるアンケートについて、請願者の口頭陳述では名古屋市の話も出たが、この指摘に対して県は今後どのように考えているのか。

(伊藤義務教育課長)

教科書展示会のアンケートについては、教科書に関する県民からの率直な意見を収集するために行っているものであり、今までは、開示することを前提としたものにはなっていなかった。

しかしながら、他県の状況や県民からの意見を収集するパブリックコメントにおける対応などを参考にして、今後、教科書展示会におけるアンケートについて、検討する必要があるのではないかと思う。

その際、「県民からの率直な意見を収集する」というアンケートの目的を考慮し、教科書採択の際、アンケートの内容を参考にするようお願いしている教科用図書採択地区協議会と十分な時間をかけて研究及び協議することが必要だと考えている。

請願第5号 安全、安心な学校活動のための条件整備等を求める請願

長谷川教育長が各委員に諮り、「賛成者少数」により本請願は不採択とされた。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(広沢委員)

学校の安全、安心は児童生徒にとって一番大切なことである。学校において事故が起きた際に、その経緯や原因の調査をどのように行っているのか、そして、学校現場では泊を伴う行事において、夜間の緊急対応を含め、安全の配慮についてどのようなことを実施しているのかの2点について確認したい。

(岩田保健体育課長)

学校管理下で事故が発生した場合には、国から示された学校事故対応に関する指針に沿って対応するように市町村教育委員会及び県立学校を指導している。各学校では、この指針に基づき、学校管理下において死亡事故などの重大事故が発生した場合は、その時点において学校が把握している情報を整理するため、基本調査を実施することとしている。その基本調査を踏まえ、さらに事故に至る過程や原因の調査と再発防止、学校事故の防止に向けた提言を行う必要がある場合には、被害児童生徒等の保護者の意向を十分に踏まえた上で、外部専門家が参画する詳細調査も行うこととしている。

(小島高等学校教育課長)

泊を伴う行事の安全配慮について、例えば修学旅行を計画するにあたり、担当職員は事前に下見を行っているが、その際、訪問先施設の下見に加え、宿泊施設の非常口や避難経路、現地の緊急搬送先となる医療施設の有無などについても確認しており、万一の事態にも備えている。

また、その結果を踏まえ、職員、旅行者及び宿泊施設の職員が、夜間を含めた緊急時の対応等について打合せを行い、協力体制を整えている。

なお、修学旅行以外の学校行事に位置付けられた、泊を伴う野外活動等についても、修学旅行と同様の基準で実施計画を策定している。

(塩谷委員)

安全に関して、学校側も十分な準備をして整えていると思うが、環境が変わった時に児童生徒の行動を把握することは難しいのではないかと。事故等が起きる原因として、例えば児童生徒に対して教員の数が少ないということはないか。児童生徒を守っていくための人数は十分であるか。

(岩田保健体育課長)

教育活動の内容が変わる際、例えば体育の授業ではそれぞれの種目に合わせた安全の留意事項について、それぞれの単元前に指導しており、行事についても、事前に安全面の指導をした上で行っている。行事等に引率する教員の人数については基準に則したものとなっており、十分であると考えている。

8 議案

第16号議案 令和3年度愛知県立高等学校専攻科入学者募集について

小島高等学校教育課長が、令和3年度愛知県立高等学校専攻科入学者選抜を実施するにあたって、入学者募集要項を定める必要があるため請議。

長谷川教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。
第17号議案 令和3年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択基準について
伊藤義務教育課長が、令和3年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択基準について請議。

長谷川教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

9 協議題

長谷川教育長が各委員に諮り、協議題（1）令和2年度教育委員会所管5月補正予算（案）について及び協議題（2）訴えの提起については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づく事前協議であるため、非公開において審議することとした。

（1） 令和2年度教育委員会所管5月補正予算（案）について

非公開において協議されたため、愛知県教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、会議録は別途作成。

（2） 訴えの提起について

非公開において協議されたため、愛知県教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、会議録は別途作成。

10 その他

なし

11 特記事項

（1） 長谷川教育長が今回の会議録署名人として佐々委員を指名した。

（2） 三浦明夫氏から、2020年度教科書展示会で回収される県民意見書に関する請願について、及び宮崎邦彦氏から、安全、安心な学校活動のための条件整備等を求める請願について、口頭陳述したい旨の申し出があり、長谷川教育長が、前回会議録の承認後、5分以内に限り口頭陳述することを許可した。

（3） 傍聴人 3名